

平成22年 第2回定例会

館林衛生施設組合議会会議録

平成22年10月29日開会

平成22年10月29日閉会

館林衛生施設組合

## 平成22年館林衛生施設組合議会第2回定例会会議録目次

議事日程 .....	2
本日の会議に付した事件 .....	2
出席議員 .....	3
説明のために出席した者 .....	3
事務局職員出席者 .....	3
開会及び開議 .....	4
諸般の報告 .....	4
議席の指定 .....	4
議長の選挙 .....	4
会期の決定 .....	5
会議録署名議員の指名 .....	6
議案第12号 .....	6
議案第13号 .....	7
管理者のあいさつ .....	9
閉会 .....	9
署名議員 .....	10

平成22年館林衛生施設組合議会第2回定例会会議録

平成22年10月29日(金曜日)

館林市役所501会議室

議 事 日 程

平成22年10月29日午後2時28分開議

- 第1 議席の指定
- 第2 議長の選挙
- 第3 会期の決定
- 第4 会議録署名議員の指名
- 第5 議案第12号 平成21年度館林衛生施設組合歳入歳出決算の認定について
- 第6 議案第13号 平成22年度館林衛生施設組合一般会計補正予算(第1号)

---

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

---

出席議員（10名）

1 番	橋本 徹 君	2 番	篠木 正明 君
3 番	岡村 一男 君	4 番	小林 信 君
5 番	石山 徳司 君	6 番	川野辺 達也 君
7 番	富塚 基輔 君	8 番	斎藤 一夫 君
9 番	小林 正明 君	10 番	川田 延明 君

---

説明のために出席した者

管理者(館林市長)	安楽岡 一雄 君
副管理者(板倉町長)	栗原 実 君
副管理者(明和町長)	恩田 久 君
副管理者(千代田町長)	大谷 直之 君
副管理者(館林市副市長)	金井田 好勇 君
監査委員	始澤 昭 君
会計管理者	山田 裕子 君
事務局長	阿部 正 君
施設整備係長	小川 清治 君

---

事務局職員出席者

書記	小島 和代	書記	奥山 浩康
書記	野村 浩一	書記	青木 裕二

## 第 1 開会及び開議

(平成22年10月29日午後2時28分開会)

○副議長(石山徳司君) 座らせて失礼させていただきます。まずは、副議長の石山です。

宜しく願い申し上げます。

現在、議長が欠けておりますので、地方自治法第106条第1項の規定により、議長が決まるまでの間、議長の職務を行います。宜しく願いいたします。

ただいまの出席議員は10名であります。定足数に達しておりますので、告示第5号をもって召集されました平成22年館林衛生施設組合議会第2回定例会は成立いたしました。

これより開会し、直ちに会議を開きます。

## 第 2 諸般の報告

○副議長(石山徳司君) まず、諸般の報告をいたします。

事務書記をして報告いたさせます。

○事務書記(奥山浩康君) ご報告申し上げます。

去る、10月8日、館林市議会において、当組合議会議員の選挙が行われました。

新たに、橋本徹議員、篠木正明議員、岡村一男議員、小林信議員が当組合議会議員となりました。

以上で、報告を終わります。

## 第 3 議席の指定

○副議長(石山徳司君) 次に、日程第1、議席の指定を行います。

1番、橋本徹君、2番、篠木正明君、3番、岡村一男君、4番、小林信君。

以上のとおり、指定いたします。

## 第 4 議長の選挙

○副議長(石山徳司君) 次に、日程第2、議長の選挙を行います。

お諮りいたします。

選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選により行いたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○副議長(石山徳司君) ご異議ないようですから、さよう決定いたしました。

指名の方法について、お諮りいたします。

指名の方法は、各市町1名の選考委員によって選考をお願いしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○副議長(石山徳司君) ご異議ないようですから、さよう決定いたしました。

それでは、各市町ごとに選考委員の選出をお願いいたします。

選考委員は、502号会議室で選考会議を開いていただきます。

その間、暫時休憩といたします。

(午後2時30分休憩)

---

(午後2時35分再開)

○副議長(石山徳司君) それでは、選考会の万端、全て整ったようでありますので、これより議事を再開いたします。

休憩前に引続き、会議を開くということで、選考委員代表の岡村一男君より選考の結果を報告願います。

○選考委員(岡村一男) ただいま別室におきまして開きました、選考会議の結果をご報告いたします。

各市町の代表の方々と慎重に審議した結果、館林市の小林信さんを議長に満場一致で推選することに決まりましたので、ご報告申し上げます。

○副議長(石山徳司君) ただいま、報告がありましたとおり、小林信君を議長の当選人として決定することにご異議がございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○副議長(石山徳司君) ご異議のないようですから、議長に小林信君が当選されました。

議長に当選された小林信君が議長におられますので、本席から議長の当選の告知をいたします。

議長就任のごあいさつをお願いいたします。

○議長(小林信君) 今回、議長として指名をいただきました、小林信です。衛生施設組合は新たなごみの共同処理事業という大きな課題を抱えておりますが、当局と議会が一体となって、住民にとって安心で安全な処理施設ができますように議会側としてのサポートをしてみたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。

○副議長(石山徳司君) 以上で議長の職務を終了いたしました。

ご協力ありがとうございました。

議長と交代いたします。

(副議長石山徳司君退席、議長小林信君議長席へ着席)

## 第 5 会期の決定

○議長(小林信君) 日程第3、会期の決定をいたします。

本定例会の会期を本日1日といたしたいと思います、ご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(小林信君) ご異議ないようですから、さよう決定いたしました。

## 第 6 会議録署名議員の指名

○議長(小林信君) 次に、日程第4、会議録署名議員の指名をいたします。

会議録署名議員に、3番、岡村一男君、6番、川野辺達也君を指名いたします。

## 第 7 議案第12号

○議長(小林信君) 次に、日程第5、議案第12号 平成21年度館林衛生施設組合歳入歳出決算の認定についてを議題といたします。

提案理由の説明を願います。

管理者、安楽岡一雄君。

○管理者(安楽岡一雄君) 議案第12号 平成21年度館林衛生施設組合歳入歳出決算の認定について申し上げます。

平成21年度の歳入決算額は、3億1,126万7,187円となり予算に対する収入率は、100.36%でございます。

また、歳出決算額は、2億6,795万8,682円で、その執行率は、86.40%となり、歳入歳出差引残額は、4,330万8,505円でございます。このうちから3,700万円を財政調整基金に積立し、残り630万8,505円を翌年度に繰越すことといたしました。

歳出決算の主な内容について申し上げます。

まず、館林環境センターの運転管理につきましては、浄化槽汚泥の増加及び性状の変動に対応しながら効率的・経済的運転に努めてまいりました。

また、汚泥乾燥焼却設備においては、老朽化の著しい「熱交換器及び脱臭炉排気室」の交換工事を施工し、臭排気対策に万全を期するとともに、その他の機械設備につきましては、安定した性能を維持するため、各種設備の点検整備を実施し、設備の延命化を図りながら、施設の適正な保全管理に努めてまいりました。

一方、し尿収集関係につきましては、管内全域を5業者に委託し、住民サービスの向上に努めてまいりました。

次に、歳入決算の主な内容について申し上げますと、関係市町負担金が前年度比14.1%の増加となったものの、し尿処理手数料が生活環境の整備等により前年度比6.5%の減少となったのをはじめ、財産収入、前年度繰越金、諸収入のいずれにおきましても減少となっております。

また、組合運営に必要な財源を確保するため、財政調整基金を活用し、健全な財政運営に努めてまいりました。

以上、決算の概要について申し上げます。

よろしくご審議のうえ、認定くださるようお願い申しあげまして、提案理由の説明といたします。

○議長(小林信君) 説明が終わりました。

続いて、監査委員より決算審査の報告をお願いします。

監査委員、始澤昭君。

○監査委員(始澤昭君) 審査の経過及び結果について、ご報告申し上げます。

当組合の平成21年度決算書及び会計書類審査を平成22年8月3日、当組合事務所において小林監査委員さんと共に実施いたしました。その結果は、別紙、当組合議会第2回定例会議案の3ページ、第4. 審査の結果のとおりでございます。

ご一覧をお願い申し上げます。

よって、本会計及び決算書等は適正に表示されていることを認める報告をいたします。

以上でございます。

○議長(小林信君) 決算審査の報告が終わりましたので、質疑を行います。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

○議長(小林信君) 質疑を打ち切ります。

討論を行います。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

○議長(小林信君) 討論を打ち切ります。

採決いたします。

議案第12号を認定することに賛成の方は、挙手を願います。

( 挙手全員 )

○議長(小林信君) 挙手全員。

よって、議案第12号は認定することに決しました。

## 第 8 議案第13号

○議長(小林信君) 次に、日程第6、議案第13号 平成22年度館林衛生施設組合一般会計補正予算(第1号)についてを議題といたします

提案理由の説明をお願いします。

管理者、安楽岡一雄君。

○管理者(安楽岡一雄君) 議案第13号 平成22年度 館林衛生施設組合一般会計補正予算(第1号)について申しあげます。

本案は、歳入歳出予算において700万円の減額補正でございます。

内容について申しあげますと、歳出につきましては、ごみ処理施設等建設費における委託料の減額、歳入につきましては、関係市町負担金の減額でございます。

以上、よろしくご審議のうえ、原案のとおり議決くださいますようお願い申しあげまして、提案理由の説明といたします。

○議長(小林信君) 説明が終わりました。質疑を行います。

2番 篠木正明君。

○2番(篠木正明君) ひとつだけ聞きたいんですが、私もここの議員になるのも久しぶりです。初歩的なことを伺いますけれども、今回の補正予算で委託料の減額となっております地域計画ですね、これはどういうものであるか教えていただければと思います。

○議長(小林信君) 事務局長、阿部正君。

○事務局長(阿部正君) お答えいたします。

これは国の方の交付金、これをいただくためにこの計画を立てて、その計画をもとにして国の方をお願いしていくということになっております。以上です。

○2番(篠木正明君) そうすると、この地域計画の目的っていうのは、交付金を貰うための計画なんですか。地域計画を作ってどういう計画をやっていくか、循環型社会形成の地域、循環型社会形成推進地域計画というのが、名称なのかなと思うんですが、計画の目的っていうのが、交付金を貰うだけのための計画なのかどうか、ひとつこの辺が今のご説明ですと、国に交付金を貰うための必要書類としての計画というふうに聞こえるんですが、そうであるならば、この委託料まで出してね、作るものなのかどうか、私、よく解らないんですが、その辺の目的はどうなんでしょうか。

○事務局長(阿部正君) ちょっと、言葉足らずで申し訳なかったです。当然その地域計画の中には、ごみの減量化とか地域に対する環境配慮とか、色んな目的がございまして、その計画には当然そういうのも盛り込まれて計画を立案することになっています。以上です。

○2番(篠木正明君) 内容について、よくわかりました。そうしますと、その地域計画ができてそれをどのようにこれから生かしていくかっていうか、来年度以降とか新たな施設建設に伴ってやっていくと思うんですが、具体的にそれがどのようにこれから生かされていく見込みなのか、その点について最後にお聞きしたいと思います。

○事務局長(阿部正君) その今の事についての回答って事になりますと、今あの実際、その計画の立案に入ってまして、年内その一応計画立案を進めまして、それを元にして、県との協議に今後この年内に入っていきます。それで、来年の4月以降にその申請というのを県と色々協議した中で、決定し進めていくという事になっています。以上です。

○議長(小林信君) 質疑を打ち切ります。

討論を行います。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

○議長(小林信君) 討論を打ち切ります。

採決いたします。

議案第13号を原案どおり可決することに賛成の方は、挙手を願います。

( 挙手全員 )

○議長(小林信君) 挙手全員。

よって、議案第13号は原案どおり可決いたしました。

## 第 9 管理者のあいさつ

○議長(小林信君) 以上で本日の議事日程の全部を終了いたしました。

この際、管理者からごあいさつしたい旨、申し出がありましたので、これを許します。

管理者、安楽岡一雄君。

○管理者(安楽岡一雄君) 本日は、平成22年館林衛生施設組合第2回定例会を開催いたしましたところ、議員の皆様方には大変お忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。

また、提案した議案を満場一致で可決していただきまして厚くお礼申し上げます。

今回、館林より橋本さん、篠木さん、岡村さん、小林さんの4人の議員さんが、組合議員になりました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

館林環境センターの処理の状況を申し上げますと、平成21年度の総処理量は、前年度に対しまして99.6パーセントとなり、ほんのわずかではありますが減少となりました。

また、一般し尿と浄化槽汚泥の搬入比率ですが、一般し尿が16.5パーセント、浄化槽汚泥が83.5パーセントとなり、当初計画時とは、まったく逆の処理条件に変わってきております。

このような状況下ではありますが、今後におきましても処理工程において支障が生じないよう、施設の点検整備を適切に行い、処理に万全を期していきたいと考えております。

また、本年度より館林市、板倉町、明和町1市2町によるごみ処理共同事業の事務が本組合に移行し、現在、循環型社会形成推進地域計画の策定事業を進めているところでございます。

このように衛生施設組合の果たす役割は、非常に重要でありますので、議員各位に、おかれましても、あらゆる形でご指導、ご支援をいただきますように、心からお願い申し上げます。

本日は、大変ありがとうございました。

## 第 10 閉 会

○議長(小林信君) 以上をもちまして、館林衛生施設組合議会第2回定例会を閉会いたします。

お疲れ様でした。

(午後2時50分閉会)

平成22年 月 日

議 長 小 林 信

副 議 長 石 山 徳 司

議 員 岡 村 一 男

議 員 川 野 辺 達 也